

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	子宮頸癌による出血に対する放射線治療の有効性及び安全性に関する後方視的単施設研究 (26-2653-00-00-00)
当院の研究責任者 (所属)	前本均 (琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	ありません
本研究の目的	子宮頸癌による止血に対する当院での緩和照射の有効性と有害事象を検討することを目的とする
研究実施期間	許可日 (2026年4月14日) ~ 2031年3月31日
調査データ(該当期間)	2019年3月から2025年12月までの期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さま 子宮頸癌と診断され、当院で出血に対する緩和的な止血照射を行った患者さま●利用する情報 年齢、性別、病期、PS (Performance Status)、現病歴、過去の照射歴、組織型、緩和照射前の臨床症状、輸血の記録、血液検査 (ヘモグロビン値など)、放射線治療期間、線量分割、線量分布図、照射方法と範囲、放射線治療後の臨床症状 (止血の有無)、止血までの期間、有害事象、再出血の有無、再出血までの期間、再照射の有無、最終受診日、緩和照射後の転機 (退院、転院、死亡など)、死亡日 ※上記以外で論文作成時に必要となる項目が判明した場合は、対象症例の個人が特定されない情報のみ追加収集します
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	学会発表、論文発表を行います
試料・情報の二次利用	本研究で収集した匿名化データについては、将来的に本研究とは別の研究 (例: 関連分野におけるメタ解析) に二次利用する可能性があります その場合も匿名化された情報のみを使用し、必要に応じて改めて倫理審査の承認を得たうえで実施します

個人情報の取り扱い	個人情報と関係のない符号または番号を付して匿名化し、必要なデータだけを電子カルテなどから抽出します 抽出時の対応表は院内の電子カルテ内のみに保存し、大田有可が管理し、アクセス権限を制限します 抽出されたデータは琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座（医局）で管理し、アクセス権限を制限します 学会 発表の際には個人が特定できる情報は一切用いません
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関わる費用の一部（論文投稿費用など）は所属講座に配分された運営費交付金を用いて実施する予定です
お問い合わせ先	電話：098-894-1426 担当者：放射線科 大田有可
備考	